

荒川上流部改修 100周年 シンポジウム

平成30年11月21日(水) 13:00~16:30 川越市やまぶき会館 中ホール

これまでの改修で地域の発展に大きく貢献した荒川。本シンポジウムでは、次の100年の川づくりに向けて、荒川を特徴づける治水・利水・環境等の歴史や役割を広く発信します。

お問い合わせはこちらまで

荒川上流部改修100周年実行委員会事務局
荒川上流河川事務所 計画課
TEL: 049-241-0380
E-mail: ktr-arajo-keikaku@mlit.go.jp



↑Webから申し込み

先着400名 申込受付 締切日 11/2(金)

プログラム

※敬称略

13:00 開催あいさつ
古市秀徳 荒川上流河川事務所長 / 川合善明 川越市長

13:10 事業報告：荒川上流部の改修とその効果
荒木 茂 荒川上流河川事務所 副所長

13:30 講演

14:50 休憩 (10分)

15:00 荒川1min動画コンテスト作品上映
※内容が変更となる場合があります

パネルディスカッション

15:10 「過去100年の荒川の歴史を振り返り
未来に向けて私たちが継承すべきこと」

16:25 閉会のあいさつ
宮村忠 関東学院大学名誉教授

「荒川1min動画」コンテスト作品上映

1分動画コンテストを開催し、応募者募集中です。
詳しくは下記URLまで。
<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo00783.html>

「100ネタ」パネル展・コンテスト

荒川を特徴づける100ネタについてのパネル展・お気に入りの100ネタ
投票を実施します。100ネタの詳細は下記URLまで。
<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo00632.html>

特別企画

講演テーマと講師プロフィール

※敬称略

荒川流域の水害と治水：荒川西遷と近代改修がもたらしたもの



田中 規夫 埼玉大学大学院理工学研究科 教授

研究分野は、水工水理学、土木環境システム。荒川流域における江戸時代から残る堤防(特に控堤)の機能を解明するとともに、潜在的な氾濫リスクを見える化し、警鐘を鳴らしている。

身近に起こる気象災害とその備えについて



菊池 真以 気象予報士

大学在学中に気象予報士に。現在はNHK「首都圏ネットワーク」、「首都圏ニュース845」、「土日祝「気象情報1154」、「気象情報1853」に気象キャスターとして出演中。

パネリスト紹介

※敬称略

川合 善明
川越市長

堂本 泰章
埼玉埼玉県生態系保護協会事務局長

渡辺 侑造
戸田市美女木3丁目町会長

関根 正昌
埼玉新聞社 専務取締役

菊池 真以
気象予報士

古市 秀徳
荒川上流河川事務所長

コーディネーター：田中規夫 埼玉大学大学院理工学研究科 教授

参加申し込み方法

●FAXでのお申し込み

本紙下部の「FAX専用申込書」に必要事項をご記入の上、
FAX番号:03-5695-0245
まで送信してください。

●ハガキでのお申し込み

官製ハガキにお名前、住所、電話番号、
参加人数(複数の場合は、参加者全員の氏名)
をご記入の上、下記「ハガキ送付先」までお送りください。

●申し込みフォームからのお申し込み

下記URLまたは右のQRコードから、
申し込みフォームページにアクセスできます。
<https://www8.webcas.net/form/pub/arajo/symposium>



QRコード

●募集の締め切りについて

締切日：2018年11月2日(金)

※ハガキでのお申し込みは当日必着

※定員(400名)になり次第締め切らせていただきます。

FAX専用 お申込書

FAX番号 03-5695-0245 までご送付ください。締切2018年11月2日(金)

複数人数の参加をご希望の場合は、代表者以外の参加者氏名のご記入もお願いします。

フリガナ					参加者氏名		
代表者氏名							
住所	〒						
所属団体							
電話番号	()	—	FAX番号	()	—		
メールアドレス							